## 資料 5

## 起業安全衛生点検 報告書

1.起業件名	大型メタノールタンク新設		報告年月日	指定 責任者 印	工務 安技員 印	工務部長 印	製造 安技員 印	製造部長 又はPM 印
2.工事内容	8,500㎡メタノールタンク新設の為の基礎・防液堤土建工事、機器製作・据付・配管工事及び電気計装工事等。	実施報告	04/12/20				配布	配布
3.工 程	3/20~12/21	改善報告	/ /			配布		配布
4 . 点 検 者	環安部; 、 、 製造安技員; A課; B課; C課; D課; E課; 工務部; 設計; 、	フォロー報告	/ /	配布		配布		配布

	改善実施報告	フォロー報告					
指摘事項(評価項目含)	内容分類	場所	対策	担当	予定日	実施日	チェック
1 TK - 850頂部階段踊場のタンク側に手摺が必要	E	TK - 850	手摺増設。	機械	1/12	1/12	
2 配管・防液堤渡りの手摺等揺れが有り。固定強化が必要。	G	全般	サポート等固定強化実施。	機械/CTL	12/28	12/28	
3 エアフォームチャンバー用作業台に安全対策必要。	E	TK - 850	歩廊を延長し、ラダーとの隙間を少なくする。	機械	1/12	1/12	
4 散水配管のレベルが低い。下を通るのが困難。	Е	防液堤内	トラマークを表示し、安全喚起を促す。	機械	1/7	1/7	
5 D - 852横サンプリングBOXの位置が高い。操作性考慮のこと。	Α	ポンプヤード	操作台取付け予定。取付け後、操作性確認する。 問題無し	機械	12/21	-	-
6 操作性(弁の向き含む)、動線を再検討のこと。	Α	ポンプヤード		操業·設計·機械	12/21	1/5	
7 サクションバルブの操作性が悪い。	Α		電気ケーブルダクトをルート変更する。	電気	12/28	12/24	
8 ストレーナ作業性考慮のこと。	Α	ポンプヤード	ユニックにて吊り出す。	操業·設計·機械	-	-	-
9 TK - 850階段手摺のアース線要否確認のこと。(止め方再検討)	E	TK - 850		操業·設計·機械			
10 T K - 850歩廊弱い(凹凸あり)。	E	TK - 850	問題無し。	-	-	-	•
11 タンク頂部滑り易い。	E	TK - 850	頂部はメンテスペースで有り、問題無し。	-	-	-	-
12  照度の確認が必要。	E/A	全般	照度を確認し、不足であれば、照明を増設する。	操業·電気	12/28	-	-
13 消火器移動のこと。	Α	ポンプヤード	階段横に移動する。	機械	12/21	12/21	
14 弁ハンドル掛け必要。	Α	全般	ハンドル掛け設置。	機械	1/14	1/12	
15 メタノール・シクロの切替え時の誤操作防止対策必要。(ハード面)	E		配管接続部に流体名表示。	機械	12/21	12/21	
16 D - 851SV D - 852問題無いか。	Е		シクロタンクと同様であり、構造上問題無し。	-	-	-	-
17 TK - 850元弁開閉に踏み台必要。	Α	TK - 850	ハンドル取付け方向を45°斜めとする。(踏み台設置。)	機械	1/19		
【実施予定項目 他】							
18 計器未設置			設置予定。	機械	12/21	12/21	
19 標示板設置のこと。		タンクヤード周辺		機械	12/21	12/21	
20 ローディングア - ムに表示、切替え作業基準書作成必要。		バース	実施予定。	機械·操業	1/20		
21 バース取合い確認出来る様にすること。		バース	表示予定。	機械	12/21	12/21	
22 パージ弁等の端部の仕舞、番線の仕舞実施のこと。		全般	実施予定。	機械	12/21	12/21	
23 タンクアース線の仕舞必要。		TK - 850	実施予定。	電気	12/20	12/20	
24 消検日のバース予定を確認しておくこと。(荷役の有無)		-		操業	12/20	12/20	
				•			
点検推進責任者コメント(検討、要望事項等)及び標準化の要否							
						工事金額(X)	指摘件数(Y)
	百万円	件					
部長コメント等	•						
	Y / X =						
						1 / A =	

【内容分類】 A:操作性、 B:表示標識、 C:通行性、 D:施工不良、 E:安全対策、 F:保全性、 G:その他